

健診データ標準化システム
VisualHealth.Navi Small Firm

社員の健康は会社の活力源です

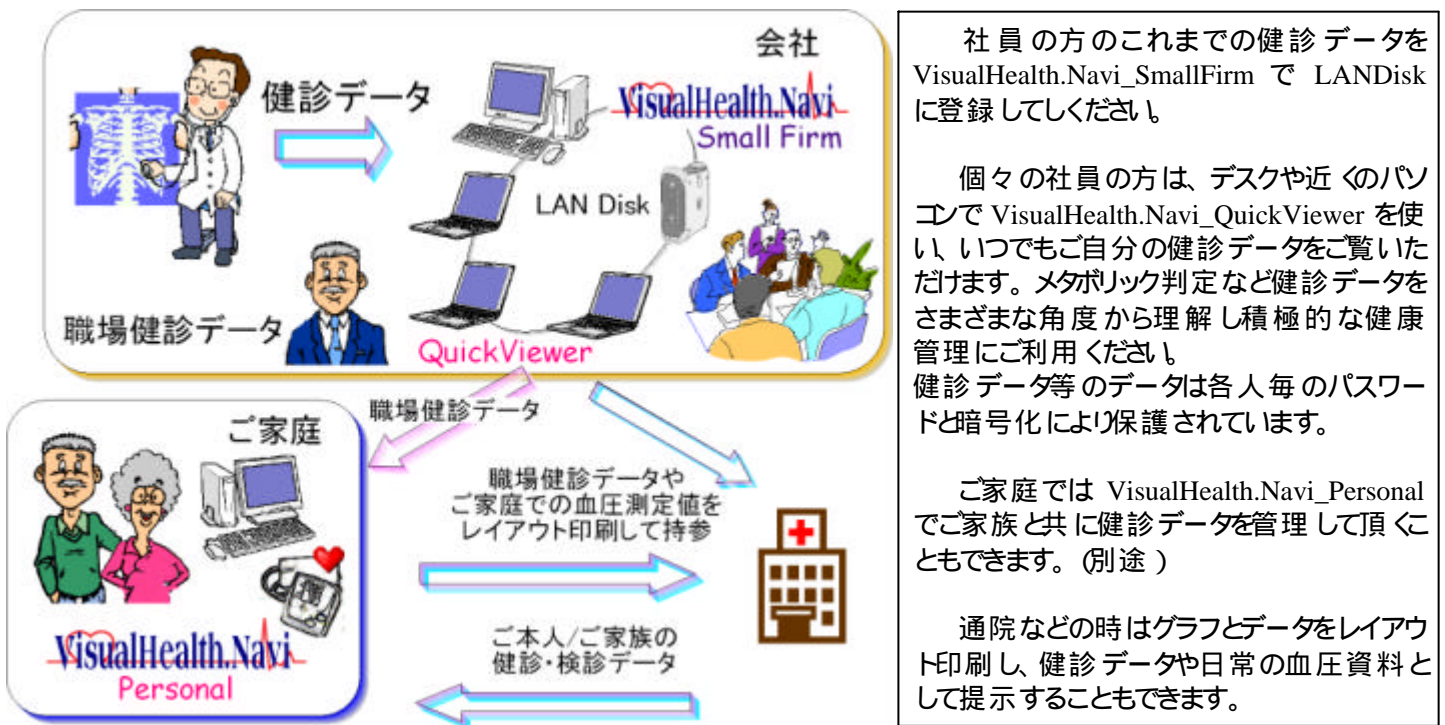
VisualHealth.Navi は、健診データを使ったヘルスナビゲーションです。

かけがえのない社員の健康管理の大切さは言うまでもありません。08年4月から施行される「特定健診・特定保健指導」の事業実施の義務化を待つまでもなく、社員一人一人が適切に健康状態を知り、病気の予防につとめることが大切になってきています。

大切なのは社員一人一人がご自分の健康管理について、積極的な毎日を過ごすようになることです。そのためには、ご自身の健康状態についての正しい情報が必要です。そのことは社員もその大切なご家族についても同じ事です。社員はもちろんそのご家族も健康でなければ、社員の元気もそがれ、ひいては会社の活力にも影響します。予防医療の時代に入り、社員一人一人とご家族の健康管理を支援するツールの提供が必要です。

VisualHealth.Navi にこれまでの健診データを登録すれば、社員の方はいつでもご自分の健康状態を確認することができます。同じ年代の中での健康状態をよりの確に分かりやすく表示するため、健診データの結果を過信したり不安材料にすることを防ぎます。さまざまなチャートで表示され、興味を持ってご自分の健康状態を理解でき、健診のやりっ放しを防ぎ、健康管理への意識を高めることができます。

VisualHealth.Navi SmallFirm はご利用いただく社員・従業員の方の人数に応じた、SmallFirm管理用システムとクライアント用ビューアー QuickViewer から構成されます。



社員の方のこれまでの健診データを VisualHealth.Navi_SmallFirm で LANDisk に登録してください。

個々の社員の方は、デスクや近くのパソコンで VisualHealth.Navi_QuickViewer を使い、いつでもご自分の健診データをご覧いただけます。メタボリック判定など健診データをさまざまな角度から理解し積極的な健康管理にご利用ください。健診データ等のデータは各人毎のパスワードと暗号化により保護されています。

ご家庭では VisualHealth.Navi_Personal でご家族と共に健診データを管理して頂くこともできます。(別途)

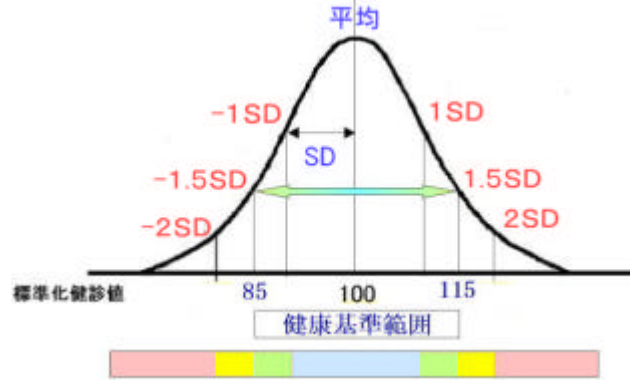
通院などの時はグラフとデータをレイアウト印刷し、健診データや日常の血圧資料として提示することもできます。

- ・社員一人一人の健康管理に最適です。特に社員本人とともに大切なご家族の健康管理への道を開きます。
- ・社員一人一人の健康管理への理解を高め、ご自分の健康状態を正しく理解してもらうことができます。
- ・保健指導版と連携することによって、より細やかな保健指導を徹底することができます。
- ・個人事業所・商店・SOHO・出張所など小規模事業所から大規模事業所まで対応でき、規模に影響されない均質なシステムが提供できます。

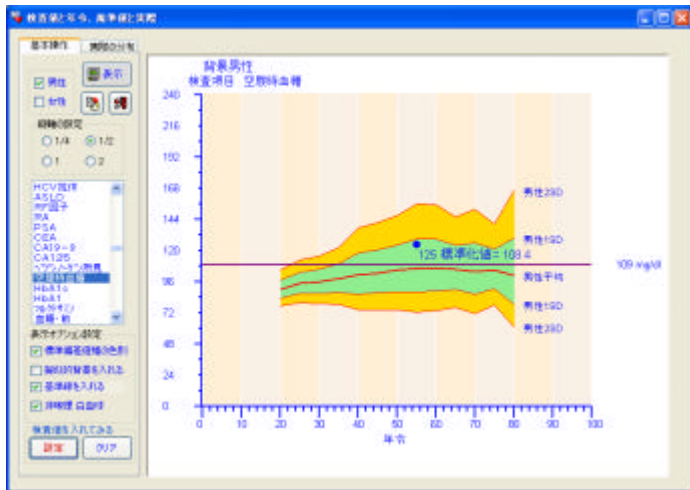
健診データでヘルスナビゲーション (健康管理)

標準値とは

年齢に応じた健康度を理解するには、たくさんの人達の性別年齢別測定値 (平均値と標準偏差)、と自分の測定値を比べて見るのが大切です。VisualHealth.Navi では、健診データを性・年齢別に調整してあります。同性年代での平均値を100 (中心) として平均からのバラツキ具合 (偏差) とそこに占める人数 (割合) が分かります。



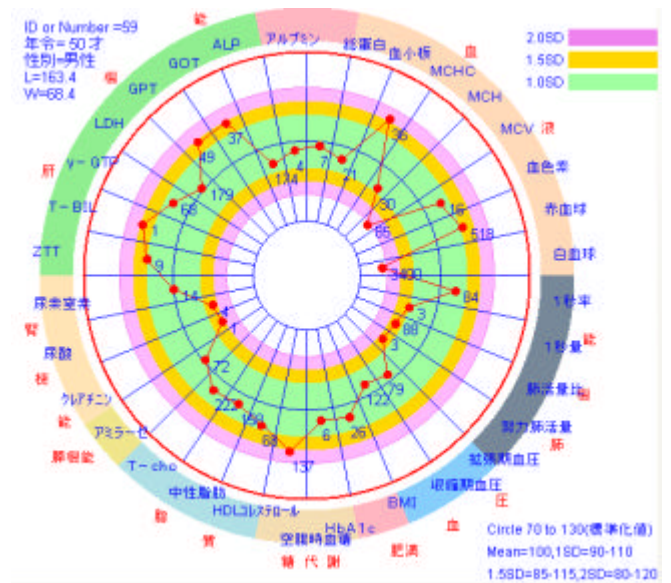
性年齢に応じた検査値の位置 (ポジション) を理解する



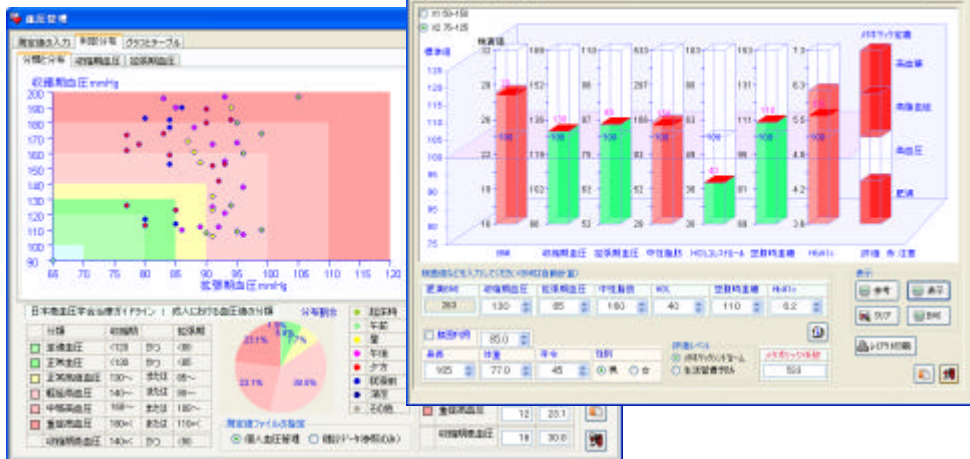
VisualHealth.Navi は健診データを標準化して標準偏差を基準にしています。自身の値が同世代の平均からどの程度離れているか、検査値そのままではなかなか判定できません。標準化をすることによって、同じ性別年齢の中での自身の健康ポジションを正確に理解することができます。

すべての健診データを同一の判断基準で

検査値は、それぞれ測定の単位が異なりますので相互に比較しにくいのが難点です。しかし、健診データを標準化すれば相互に比較しやすくなります。同じ図表 (たとえば、折れ線グラフやレーダチャートなど) に異なる健診データを同じ判定基準で示すことができます。



いろいろなチャート



VisualHealth.Navi では、さまざまなチャート表現で異なる視点から検査結果を把握できます。健診データの時系列グラフ、メタボリックシンドロームの判定や、日々の血圧測定値の判定分布など、健康管理のために分かり易い形でデータを提供します。